

こども・若者の力 ワークショップで
小中学生が考えたことを発表します

5ヶ月間の活動で…

- 「子どもの権利」や「人権」について学んだ
- 学校で「子どもの権利」についての調査をした



- 「生きる権利」

- 「育つ権利」

- 「守られる権利」

- 「参加する権利」



「子どもの権利」を…

- 子どもが知る
- 大人にも知ってもらおう

子どもが「子どもの権利」を知らないと、
大人がサポートしにくいのではないか



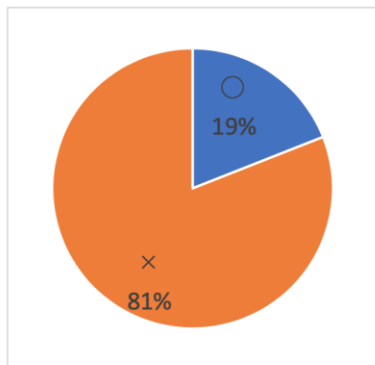
- 小中学生が「子どもの権利」をどのくらい知っているか、はかろうと考えた
- アンケートだと答えにくいので、楽しく答えやすいクイズにした
- 低学年用に言葉をかんたんにするなど工夫をした



[1] 「子どもの権利」について、次の文章は○でしょうか、×でしょうか。

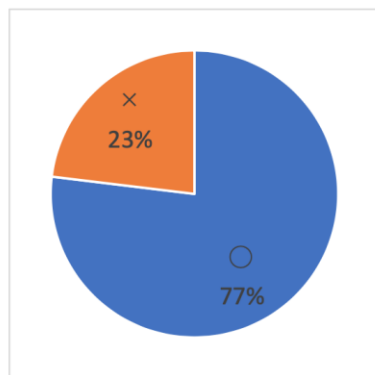
1. 子どもは自分の考え方や信じることを大人から否定されてもかたない

○ × 合計
182 775 957



2. 子どもと大人は平等な権利（人権）をもっている

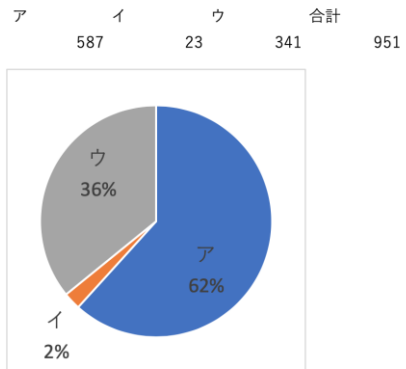
○ × 合計
710 213 923



[1]1,2

- 「平等な権利がない」が約2割
- 大人と子どもは平等な権利があると伝えることが必要

2. 子どもの権利条約では「子どもの権利」を大きく4つのグループに分けています。
それは「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」とひとつは何の権利でしょうか
ア. 学習する権利
イ. 空をとぶ権利
ウ. 参加する権利



[2]2

- 「学習する権利」を選ぶ人が多かった
- 「子どもの権利」が十分に知られていない

[3]千葉市では「子ども基本条例（仮）」という、子どもや若者のためのまちづくりを進めるためのきまりをつくろうとしています。

そのために「千葉市子ども基本条例（仮）検討委員会」がつけられました。

1. この委員会には小児科医や弁護士など、子どもに関わっている人がメンバーになっています。

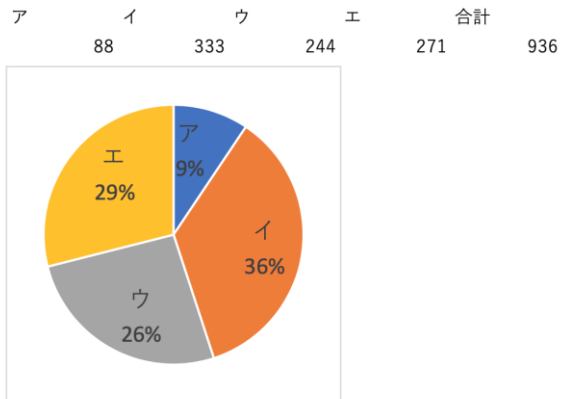
次のうちメンバーに入っていないのはどんな人でしょうか。

ア. 保育園の先生

イ. 大学院生

ウ. 小学生

エ. 里親



[3]1

- 答えがバラバラだった
- みんなに知ってもらいたい

[3]千葉市では「子ども基本条例（仮）」という、子どもや若者のためのまちづくりを進めるためのきまりをつくろうとしています。

そのために「千葉市子ども基本条例（仮）検討委員会」がつけられました。

1. この委員会には小児科医や弁護士など、子どもに関わっている人がメンバーになっています。

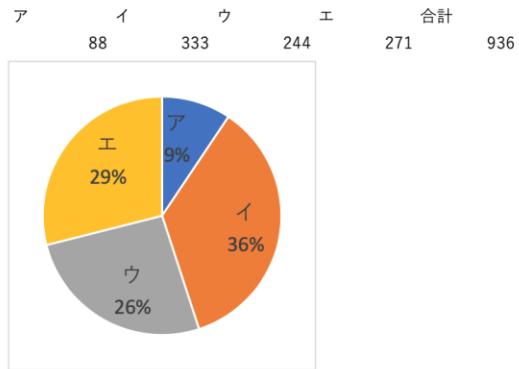
次のうちメンバーに入っていないのはどんな人でしょうか。

ア. 保育園の先生

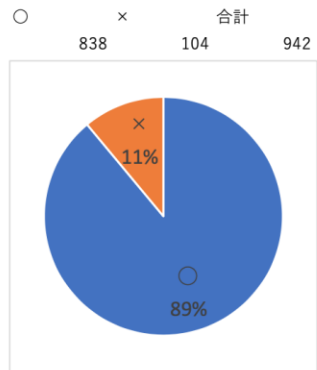
イ. 大学院生

ウ. 小学生

エ. 里親



2. この委員会では子どもの意見を取り入れながら会議を進めている。○か、×か。



[3]1

• 答えがバラバラだった

• みんなに知ってもらいたい

[3]2

• 子どもの意見を取り入れながら会議を進めていると知っている人は多い

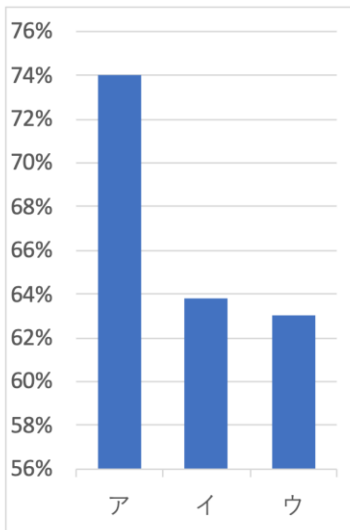
2. 「こども家庭庁」の役割は、次のうちどれでしょうか。すべて選びましょう。

ア. 子どもを暴力やぎゃくたいから守る役割

イ. 子どもルームやアフタースクールなど、子どもの居場所を作る役割

ウ. 障害のある子どもが不自由なく過ごせるよう支援する役割

ア	イ	ウ	およその回答数
703	606	599	950
74%	64%	63%	



[4]2

- 「こども家庭庁」の役割を知っている人が多かった
- どれも3分の2の人が答えていた

身近で子どもの権利が…

守られていること

- 学習や生活を支えてくれている
- 健康に暮らせる



身近で子どもの権利が…

守られていないこと

- いじめが解決しない
- 自由が認められない
- 差別だと感じた

守られていることを伝えたい



「子どもの権利」が守られる千葉市のために…

大人にお願いしたいこと

- 学校で「子どもの権利」を学ぶ
- イベントを開く
- 大人に「子どもの権利」を広める



「子どもの権利」が守られる千葉市のために…

子どもができること

- ポスターをつくり、身近な場所にはる
- 人権のグッズを考える



- 「子どもの権利」を子どもだけでなく、大人にも考えてほしい

- 私たちが大人になったときには、たくさんの方が「子どもの権利」を周りと考えられるようになってほしい



ありがとうございました